Synology®

Synology DiskStation DS118

ハードウェア インストール ガイド

目次

第 1 章：はじめる前に

パッケージ内容 3
Synology DiskStation の外観 4
安全のために 5

第 2 章：ハードウェアの設定

ドライブの装着に必要なツールと部品 6
ドライブの装着 6
DiskStation を起動する 8

第 3 章：DSM を DiskStation にインストールする

Web Assistant を使って DSM をインストールする 9
詳細情報 9

付録 A：仕様

付録 B：LED インジケータ表

章節
1

はじめる前に

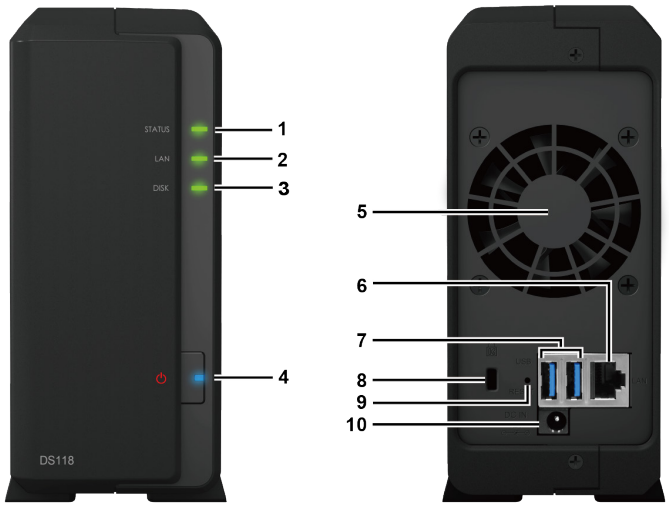
Synology 製品をご利用いただきありがとうございます。DiskStation の設定を始める前に、次のアイテムがパッケージに含まれていることを確認してください。また、ケガや DiskStation の故障を避けるために、安全のために最後までよくお読みください。

注意：下記のすべての画像は参照のみを目的としており、実際の製品とは異なる場合があります。

パッケージ内容

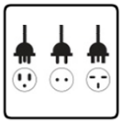
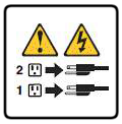
本体 1 台	AC 電源アダプター 1 個
	
	RJ-45 LAN ケーブル 1 本
	
	ハードドライブ固定用ネジ 6 個
	
	ケース固定用ネジ 3 個
	

Synology DiskStation の外観



番号	部品名	位置	説明
1	ステータス インジケータ	フロント パネル	システムの状態を示します。詳しくは、「付録 B：LED インジケータ表」を参照してください。
2	LAN 表示灯		ネットワーク接続の状態を示します。詳しくは、「付録 B : LED インジケータ表」を参照してください。
3	ディスク インジケータ		インストールしたドライブの状態を示します。詳しくは、「付録 B：LED インジケータ表」を参照してください。
4	電源ボタン		1. DiskStation の電源を入れます。 2. DiskStation の電源を切るには、警告音が鳴り電源 LED が点滅するまで押し続けます。
5	ファン	背面パネル	熱を排気してシステムを冷却します。ファンが故障していると、DiskStation が警告音を鳴らします。
6	LAN ポート		ネットワーク ケーブルを繋ぎます。
7	USB 3.0 ポート		外部ハード ドライブ、またはその他の USB デバイスを DiskStation に接続します。
8	Kensington セキュリティ スロット		ここに Kensington セキュリティロックを繋ぎます。
9	RESET ボタン		1. 警告音が聞こえるまで押し続けると、**admin** アカウントのデフォルトの IP アドレス、DNS サーバー、パスワードが復元します。 2. 警告音が聞こえるまで押し続け、さらに 3 回警告音が聞こえるまで再び押し続けると、DiskStation Manager (DSM) が DiskStation を再インストールできるように、DiskStation が「未インストール」の状態に戻されます。
10	電源ポート		AC 電源コードを繋ぎます。

安全のために

	製品は直射日光から避け、化学薬品の近くに置かないでください。温度や湿度が急激に変化しないようにしてください。
	製品は常に正しい方向に設置してください。
	液体を近くに置かないでください。
	お手入れの際は、必ず電源コードを先に抜いてください。湿ったペーパー タオルで拭いてください。化学クレンザーやエアゾールはご使用にならないでください。
	ユニットが倒れる可能性があるため、カートや不安定な場所には設置しないでください。
	電源コードは適切な電圧に差し込んでください。AC 電圧の供給が正しく安定していることを確認してください 。
	デバイスへの電力供給を完全に停止するには、電源からすべての電源コードを外してください。
	指定されたタイプ以外のバッテリーを使用すると、爆発する危険性があります。使用済みバッテリーは規則に従って正しく処理してください。

ハードウェアの設定

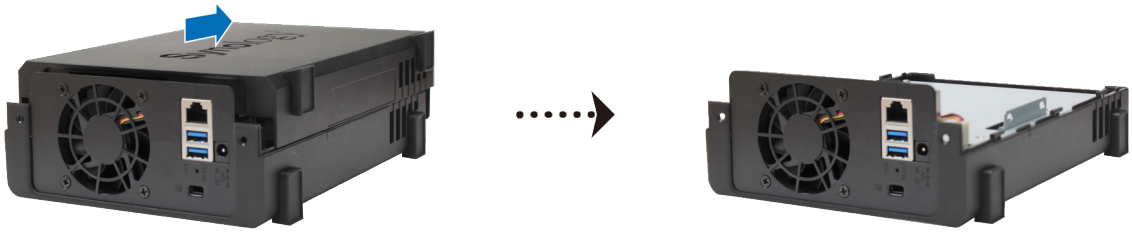
ドライブの装着に必要なツールと部品

- ネジ回し
- 1 台の 3.5″ または 2.5″ SATA ドライブ最低 (互換性のあるドライブ モデルについては **www.synology.com** を参照。)

警告：データが保存されているドライブを取り付けると、システムはドライブを初期化して既存のすべてのデータを消去します。取り付け前に、重要なデータをバックアップしておいてください。

ドライブの装着

1 下に示す方向に上ケースを押し上げます。上部ケースを持ち上げて、横に置きます。



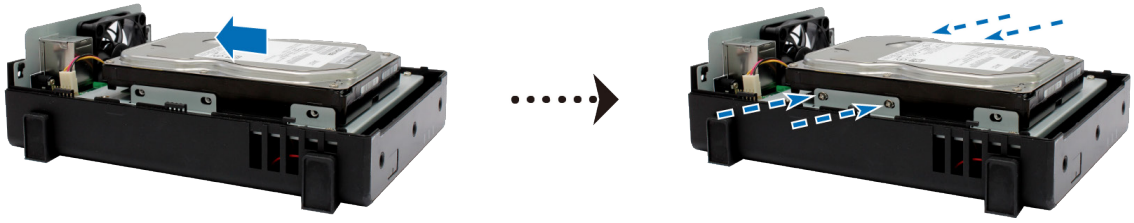
2 ドライブの装着：

- **両側に 3 個のネジ穴のある 3.5″ドライブ用 (下記に表示) :**



a ドライブをハードドライブ ベイにスライドさせて、SATA コネクタに完全に接続されるまで押し込みます。

b ドライブを付属のネジで固定します。

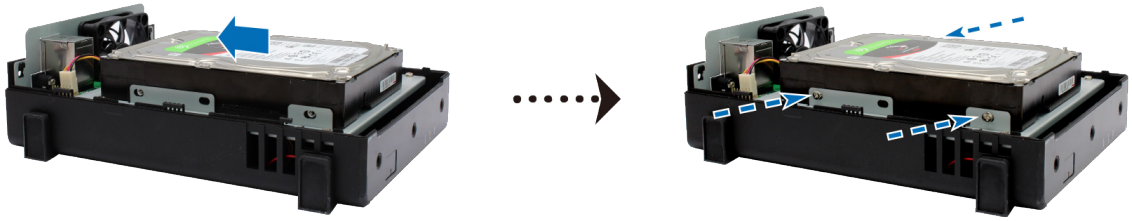


- **両側に 2 個のネジ穴のある 3.5″ドライブ用 (下記に表示) :**



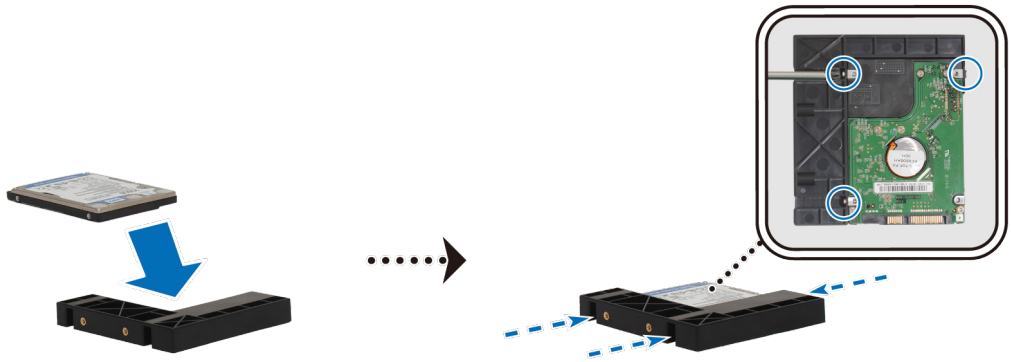
a ドライブをハードドライブ ベイにスライドさせて、SATA コネクタに完全に接続されるまで押し込みます。

b ドライブを付属のネジで固定します。

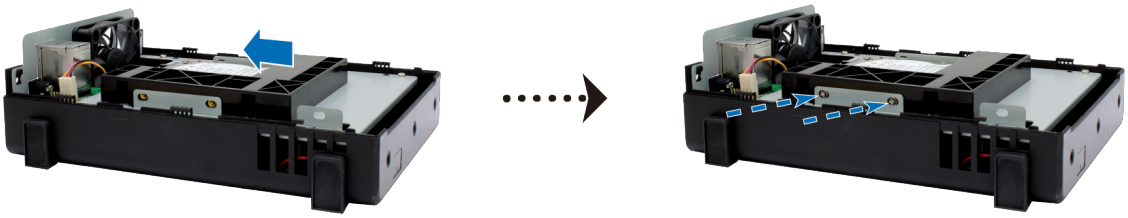


- **2.5″ ドライブの場合：**

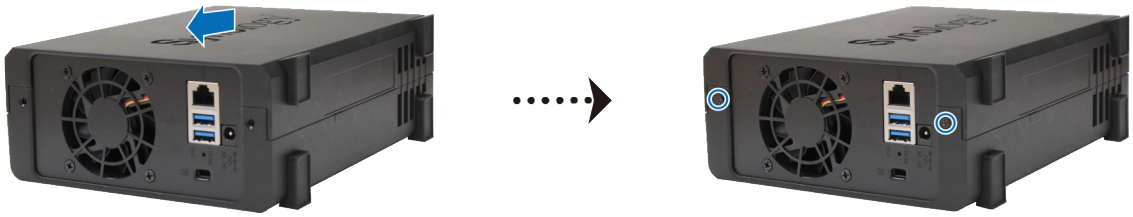
  a 2.5″ ディスクホルダ（タイプ C、別売り）にドライブを置き、2.5″ ネジでドライブを固定します。



  b 2.5″ インチ用ディスクホルダをハードドライブ用ベイにスライドさせて挿入し、ドライブが SATA コネクタに接続されるまで押し込みます。ディスクホルダを付属のネジで固定します。

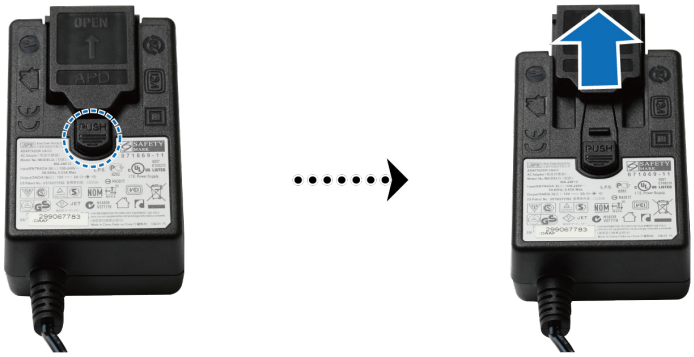


3 上ケースを戻し、バックパネルをネジで固定します。

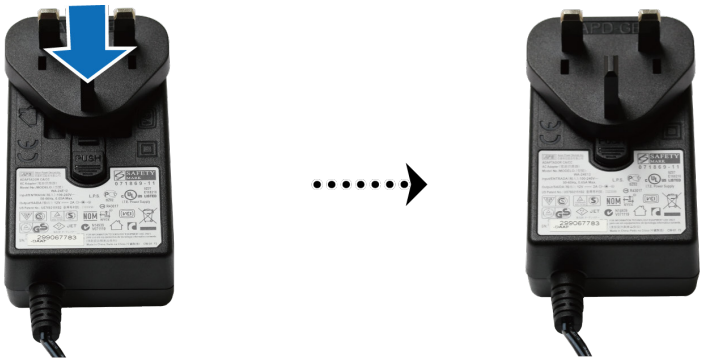


DiskStation を起動する

1 付属のアダプタのボタンを押して、下図に示すようにプラグケースから取り出してください。



2 付属のプラグ アダプタを下に押して、スロット内部に挿入します。DiskStation に付属しているプラグ アダプタは、お住まい地域によっては異なる場合がありますのでご注意ください。下図は参照用です。



3 DiskStation の電源ポートに AC 電源アダプターを接続します。もう片方のプラグをコンセントに繋ぎます。

4 LAN ケーブルを使用して DiskStation をスイッチ / ルーター / ハブに接続します。

5 電源ボタンを押して、DiskStation の電源を入れます。



おめでとうございます！ DiskStation は、オンラインとなり、ネットワーク コンピュータから検知されます。

DSM を DiskStation にインストールする

ハードウェアの設定が完了したら、Synology のブラウザ ベースのオペレーティング システム 、DiskStation Manager (DSM) を DiskStation にインストールします。

Web Assistant を使って DSM をインストールする

DiskStation には「**Web Assistant**」というツールが内蔵されています。これは、インターネットから最新の DSM をダウンロードし、DiskStation にインストールするためのツールです。Web Assistant を使用するには、次の手順に従ってください。

1 DiskStation の電源を入れます 。

2 DiskStation と同じネットワークに繋がれたコンピュータでウェブ ブラウザを開きます。

3 ブラウザのアドレス バーに次のいずれかを入力してください。

   a **find.synology.com**

   b **diskstation:5000**

4 使用する Web ブラウザで Web Assistant が起動します。これはローカル ネットワーク内の DiskStation を検索、検出します。DiskStation の状態は**未インストール** になるはずです。



5 「**接続**」をクリックすると設定が開始されますので、画面の指示に従ってください。

注意：

1. Web Assistant で DSM をインストールするには、DiskStation をインターネットに接続する必要があります。
2. 推奨するブラウザ：Chrome、Firefox。
3. DiskStation とコンピュータはどちらも同じローカル ネットワーク上になければなりません。

詳細情報

おめでとうございます！ DiskStation は作動する準備が整っています。DiskStation の詳細について、またはオンライン リソースをご覧になるには、**www.synology.com** にアクセスしてください。

仕様

アイテム	DS118
互換性のあるドライブ タイプ	3.5" / 2.5" SATA x 1
最大内部生容量	10TB (1 x 10TB HDD)
外部ポート	USB 3.0 x 2
LAN ポート	1GbE (RJ-45) x 1
サイズ (H x W x D) (mm)	166 x 71 x 224
重量 (Kg)	0.7
対応クライアント	• Windows 7 と 10 • Mac OS X 10.11 以降
ファイル システム	• 内部：ext4 • 外部：ext3、ext4、FAT、NTFS、HFS+、exFAT[1]
対応する RAID タイプ	Basic
認定機関の認可	• FCC Class B • CE Class B • BSMI Class B
HDD ハイバネーション	あり
電源をオン / オフに予約する	あり
Wake on LAN	あり
ローカライゼーション言語	• English • Deutsch • Français • Italiano • Español • Dansk • Norsk • Svensk • Nederlands • Русский • Polski • Magyar • Português do Brasil • Português Europeu • Türkçe • Český • 日本語 • 한국어 • 繁體中文 • 简体中文
環境条件	• 回線電圧：100V ~ 240V AC • 実行頻度：50/60Hz • 動作温度：40 ～ 104˚F (5 ～ 40˚C) • 保管温度：-5 ～ 140˚F (-20 ～ 60˚C) • 相対湿度：5% から 95% RH

注意：モデルの仕様は予告なしに変更されることがあります。最新情報については **www.synology.com** を参照してください。

[1] exFAT サポートは、パッケージ センターで exFAT Access を購入・ダウンロードした後で有効化できます。

LED インジケータ表

LED インジケータ	色	状態	説明
STATUS	緑	静的	ボリューム正常
	オレンジ	点滅	ボリュームの劣化 / 障害
			ボリューム未完成
			DSM 未インストール
	オフ		HDD ハイバネーション
フロント LAN	緑	静的	ネットワークに接続済み
		点滅	ネットワーク接続中
	オフ		ネットワークなし
DISK	緑	静的	ディスク使用可能（アイドル状態）
		点滅	ドライブにアクセス中
	オレンジ	静的	ドライブ エラー / ポートが無効 [1]
	オフ		内部ドライブ / ディープ スリープなし
電源	青	静的	電源オン
		点滅	再起動しています / シャットダウンします
	オフ		電源オフ

注意：この表は、DSM 6.2.3以前で動作しているSynology NAS用です。DSM 6.2.4以降に対しては、**この記事**で最新情報をご覧ください。

[1] DiskStation を再起動するか、ドライブを再度挿入し、HDD/SSD メーカーの診断ツールを実行してドライブの健康状態を確認してください。DSM にログインできる場合は、内蔵されている S.M.A.R.T. テストを実行してドライブをスキャンしてください。それでも問題を解決できない場合は、Synology テクニカルサポートにお問い合わせください。

SYNOLOGY, INC.
エンドユーザー用の使用許諾契約

必ずお読みください：このエンドユーザー使用許諾書 (以下「EULA」) は、お客様 (個人または法人) と SYNOLOGY, INC. (以下「SYNOLOGY」) の間で、SYNOLOGY 製品にインストールされたお客様が購入された SYNOLOGY ソフトウェア (以下「製品」)、**WWW.SYNOLOGY.COM** から正規にダウンロードした、または SYNOLOGY が提供するその他の方法で入手したソフトウェア (以下「ソフトウェア」) について締結される法的同意書です。

ソフトウェアが含まれる製品を使用したり、製品や製品に接続したデバイスにソフトウェアをインストールすると、この EULA に同意したものとみなされます。この EULA の条件に同意できない場合は、ソフトウェアが含まれる製品を使用したり、ソフトウェアを **WWW.SYNOLOGY.COM** から、あるいは SYNOLOGY が提供するその他のチャンネルからダウンロードしたりしないでください。その場合は、製品を購入した販売店に製品を返却し、販売店の返却条件に従って返金を求めてください。

第 1 条 条件付きソフトウェアライセンス。 本 EULA の利用規約に従い、Synology はユーザーに製品の許可された使用についてのみ、製品または製品に接続されたデバイスに読み込まれたソフトウェア 1 部をインストール、実行、使用するための限定付き、非独占的、譲渡できない個人用ラインセンスを許可します。

第 2 条 文書。 ソフトウェアに付属のいかなる文書も適度な枚数の複製を作成し使用することができます。その複製は、社内使用に限り、第三機関に対して再発行または再配布 (ハードコピーまたは電子コピーのいずれの形式においても) してはけません。

第 3 条 バックアップ。ユーザーは、バックアップおよび保管目的において適切な枚数のソフトウェアの複製を作成することができます。

第 4 条 更新。 元のソフトウェアを更新または補足するために、Synology のウェブサイト **www.synology.com** (以下「ウェブサイト」) 、または Synology が示すその他の方法で提供されたソフトウェアは、かかる更新や補足に別途ライセンス要項が付帯されている場合を除き、すべてこの EULA に準拠します。

第 5 条 ライセンス制限。 第 1 条、2 条、3 条で制定されるライセンスは、ユーザーが注文および購入した製品の定める範囲で適用され、そのソフトウェアに対するユーザーのすべての権利を提示します。Synology は、本書において明確にユーザーに与えられていないすべての権限を保有します。前述の規定にもかかわらず、第三者に対して次のような行為をすることは禁止されています。(a) 製品に関する目的以外で本ソフトウェアを使用すること、(b) 本ソフトウェアの使用許可、配布、リース、レンタル、転写、譲渡、その他の処理をすること、(c) 本ソフトウェアのリバースエンジニア、逆コンパイル、逆アセンブル、または本ソフトウェアのソースコードまたは機密情報を得るための試みを行うこと、ただし、この制限に関わらず準拠法によりそのような行動が明確に許可されている場合は除く、(d) ソフトウェアの派生物を採用、修正、改造、翻訳、または作成すること、(e) 製品の著作権表示またはその他の所有権表示を取り除く、修正する、隠すこと、(f) 製品またはソフトウェアのコンポーネント、特徴、機能へのアクセスを Synology が管理するために使用するあらゆる方法を回避、または回避しようとすること。第 5 条で示した制限について、Synology 製品がホストするサービスを商用目的でサードパーティに提供することは禁止されていません。

第 6 条 オープンソース。 本ソフトウェアには、GNU General Public License （「GPL Components」）（**http://www.gnu.org/licenses/gpl.html** 参照）の下で Synology にライセンス許可が与えられているコンポーネントが含まれる場合があります。GPL の条件は、本書の内容が GPL コンポーネントの使用に関して GPL の要件と衝突する場合に GPL コンポーネントに対してのみ適用され、そのような場合、ユーザーは該当コンポーネントの使用について GPL に準拠することに同意するものとします。

第 7 条 監査。 Synology は、本書の利用規約に関するユーザーのコンプライアンスを監査する権利を有します。ユーザーは、Synology に施設、設備、帳簿と記録、文書へのアクセスを許可し、Synology または Synology が認めた代理人の監査を促進させるために適切な協力を行うことに同意するものとします。

第 8 条 所有権。 本ソフトウェアは、Synology およびライセンス契約者の価値のある資産であり、著作権法およびその他の知的財産法および条約で保護されています。Synology またはそのライセンサーは、ソフトウェアに対するすべての権利、権限、利権を有しています。これには著作権やその他の知的所有権を含みますがこれだけに限りません。

第 9 条 制限付き保証。 Synology は、ウェブサイトで規定されている場合を除き、お住まい地域の法律が認める期間、Synology が公表するソフトウェア仕様を実質満たしていることについて制限的に保証します。Synology は、商取引上の合理的な方法で、Synology 独自の決断により、ソフトウェアの不具合を修正する、または前述の保証に準拠しないソフトウェアを交換する、のいずれかを行います。ただし、この場合、保証期間内にユーザーが Synology に対して不具合を書面にて通知する必要があるとします。前述の保証は、以下を起因とする不具合には適用されません。(w)

本書に従って使用、複製、配布、公開しない場合、(x) Synology 以外の者によるソフトウェアのカスタマイズ、修正、その他の改造が行われた場合、(y) Synology 以外の者により提供された製品、サービス、またはその他の事柄とソフトウェアを併用した場合、または (z) 本書の規定に従わない場合。

第 10 条 サポート。第 9 項で示した期間中は、Synology は、ユーザーにサポートサービスを提供します。期間後のソフトウェアに対するサービスは、書面による要望がある場合において Synology により提供される場合があります。

第 11 条 免責事項。 上記に明記されている場合を除き、ソフトウェアはエラーも含め、「現状のまま」提供されます。SYNOLOGY およびそのサプライヤーは、ソフトウェアに関して商用性、特定目的への適合性、ソフトウェアの使用以外に、明示された、示唆された、法的、法律により発生したすべての保証に対して免責される権利を持つものとします。上述の条件に限らず、SYNOLOGY はソフトウェアにバグ、エラー、ウイルス、その他の結果が含まれていないことを保証しません。

第 12 条 特定損害の放棄。 いかなる場合も SYNOLOGY およびそのライセンサーは、ソフトウェアの使用または使用しないこと、または本書に規定される、または本書に関連して発生する偶発的、間接的、特別、懲罰的、結果的、または同等の損害 (データ、情報、収益、利益またはビジネスの喪失を含みそれに限定されない) を補うための費用について、契約、不法行為 (過失を含む) 、厳格責任、またはその他の論理が基であるかどうかに関わらず、SYNOLOGY がその損害の可能性について知らされている場合においても一切の責任を負いません。

第 13 条 責任の制限。 本ソフトウェアの使用、または使用できないことから生じる、または関連する、または本書または本ソフトウェアに記載される、または関連する SYNOLOGY およびそのサプライヤの責任は、契約、不法行為 (過失を含む) 、厳格責任、またはその他の論理が基であるかどうかに関わらず、負う損害の額面に関わらず、製品の購買に実際に費やした額面に限定します。前述の保証の放棄、特定損害の放棄、および責任の制限は、準拠法の許す範囲で最大限に適用されます。州および / または管轄の法律によっては、暗示保証の除外または特定損害の除外または制限を許可していない場合があります。本書に適用されるそれらの法律の許す範囲で、上述の除外および制限がユーザーに適用されない場合があります。

第 14 条 輸出規制。 本ソフトウェアは、米国の輸出規制の対象です。ユーザーは、米国輸出管理規則を含みこれに限定されない、本ソフトウェアに適用されるすべての準拠法および規定を準拠することに同意したと見なされます。

第 15 条 契約の終了。 その他の権利を侵害することなく、ユーザーが本書の利用規約に従わない場合は、Synology が本書の契約を終了する場合があります。その場合、ユーザーは本ソフトウェアの使用を止め、本ソフトウェアのすべてのコピーおよびそのすべてのコンポーネントを破棄する必要があります。

第 16 条 譲渡。 製品にアプリインストールされていた場合を除き、第三者にあなたの権利を譲渡したり、割り当てたりすることはこの EULA において禁止されています。前述の制約に違反するそのような移譲または譲渡は、無効です。

第 17 条 準拠法。 地域法で明確に禁止する場合を除き、この EULA は、抵触する法の原則に反するかどうかに関係なく、中華民国 (台湾) の法律に準拠します。

第 18 条 紛争の解決。紛争が生じた場合には、R.O.C. 仲裁法および関連施行規則の手順に従って 3 人の中立調停者により実施される仲裁により、最終的な解決が行われます。この場合、調停はあなたと Synology の間の紛争に限ります。仲裁または仲裁の一部は、その他の仲裁に合併されず、集団または集団代表ベースでは実施されません。仲裁は台湾 R.O.C. の台北で行われ、仲裁の手続きは英語で行われ、両当事者が同意する場合は、北京語で行われるものとします。仲裁裁定者は最終的で、当事者を拘束するものであり、司法管轄権を持つ裁判所において強制力を持ちます。この条項がない場合、あなたは裁判所を通じて紛争の訴訟を起こす権利を有しており、これには、集団または集団代表ベースでの請求を要求する訴訟の権利が含まれていることをあなたは理解していますが、あなたは明示的および意図的にこれらの権利を放棄し、この第 18 条に従って、拘束力のある仲裁を通じて紛争を解決することに同意したことになります。本条のいかなる部分も、Synology が差し止めによる救済またはその他の権利および Synology の知的財産権に関連する本書の条項への不履行またはその脅威に対する法律または衡平法における救済手段の要求を禁止または制限しないこととします。

第 19 条 弁護士費用。 本書におけるいかなる仲裁、調停、その他の法的行為、または権限または救済手段を行使する際、勝訴した当事者は、他の救済措置に加えて、その費用および適切な弁護士料金を回収する権利があります。

第 20 条 契約の分離。本書に、管轄裁判所で無効、不法、または法的強制力がないと判断された条項がある場合においても、本書の残りの部分は有効に存続します。

第 21 条 完全合意。 本書は、本ソフトウェアおよび本書の対象物について Synology とユーザー間の完全合意を制定し、書面または口頭に関わらず、すべての事前および同時期の了解事項および合意に優先します。本書の条項に対する訂正、修正、または権利放棄は、実施する当事者が署名

する法的文書で制定されていない限り、拘力がありませ　　ん。

SYNOLOGY, INC.
制限付き製品保証

本制限付き保証（「保証」）は、SYNOLOGY, INC. および SYNOLOGY AMERICA CORP を含むその関連会社（総称して「SYNOLOGY」という）の製品（以降に記載）に適用します。ユーザーは、製品パッケージを開けるおよび / または製品を使用することにより本保証の条件を承諾し、同意したと見なされます。本保証の条件に同意しない場合は、製品を使用しないでください。その場合は、製品を購入した販売店に製品を返却し、販売店の返却条件に従って返金を求めてください。

第 1 条。定義。 (a)「新製品」：(1) "カテゴリー I 製品" とは、Synology 製品モデル RS810+、RS810RP+、RX410、13 シリーズまたはそれ以降のすべての FS シリーズ モデル、XS+/XS サフィックス（RS3413xs+ を除く）のあるすべての DS/RS NAS モデル、10GbE NIC、DDR4-2133、DDR3-1600 メモリ モジュールを意味します。(2) "カテゴリー II 製品" とは、RS3413xs+、RS3412xs、RS3412RPxs、RS3411xs、RS3411RPxs、RS2211+、RS2211RP+、RS411、RS409RP+、RS409+、RS409、RS408-RP、RS408、RS407、DS3612xs、DS3611xs、DS2411+、DS1511+、DS1010+、DS509+、DS508、EDS14、RX1211、RX1211RP、RX4、DX1211、DX510、DX5、NVR216、VS360HD、VS240HD、およびカテゴリ I に含まれていない他すべてのメモリモジュールを意味します。(3) "カテゴリー III 製品" とは、次の条件に当てはまる Synology 製品モデルを意味します。12 シリーズ以上の 5 個のドライブベイを持つ、XS+/XS が末尾につかないすべての DS NAS モデル、12 シリーズ以上の XS+/XS が末尾につかないすべての RS NAS モデル、12 シリーズ以上の 4 または 5 ドライブベイを持つ、すべての DX/RX 拡張ユニットを意味します。(4) "「カテゴリー IV 製品」とは、2008 年 3 月 1 日以降にカスタマがお買い上げになった、その他すべての Synology 製品モデルを意味します。(5)「カテゴリー V 製品」とは、2008 年 2 月 29 日以降にカスタマがお買い上げになった、その他すべての Synology 製品モデルを意味します。(b)「リファビッシュ製品」とは、リファビッシュされ、Synology がオンラインショップで直接販売したすべての Synology 製品を意味します。これには認証された Synology ディストリビュータやリセラーによって販売された製品は含みません。(c)「カスタマ」とは、Synology または Synology の正規ディストリビュータまたは販売店から製品を購入した、最初の人または実体を示します。(d)「オンライン ショップ」とは、Synology または Synology の子会社が運営するオンライン ショップを意味します。(e)「製品」とは、新製品またはモデルチェンジされた製品、および Synology によって製品に搭載されたハードウェアおよび付属のドキュメンテーションを意味します。(f)「ソフトウェア」とは、カスタマが購入した製品に付属する、カスタマがウェブサイトからダウンロードする、または Synology の製品にプリインストールされている Synology の保有するソフトウェアで、ファームウェア、関連する媒体、画像、アニメーション、動画、オーディオ、テキスト、ソフトウェアまたは製品に組み込まれるアプレット、および該当ソフトウェアのアップデートまたはアップグレードが含まれます。(g)「保証期間」とは、お客さまが製品を購入した日から始まり、(1) カテゴリ I 製品は 5 年間、(2) カテゴリ II および III 製品は 3 年間、(3) カテゴリ IV 製品は 2 年間、(4) カテゴリ V 製品は 1 年間とする、(5)「現状のまま」で販売された製品、またはオンラインショップで「保証なし」の状態で販売された製品を除き、新たに提供された製品は提供後 90 日間とします。(h)「ウェブサイト」とは、**www.synology.com** に配置されている Synology ウェブサイトを指します。

第 2 条。制限付き保証と救済手段

2.1 制限付き保証。 第 2.6 条に従って、Synology は、保障期間中、各製品について (a) 製造上の材料不良がないこと、(b) 正常な使用において Synology の公開仕様に従って正しく機能することをカスタマに保証します。Synology は、製品付属のエンドユーザー用の使用許諾契約書（存在する場合）の条項に従ってソフトウェアを保証します。Synology は、「現状のまま」販売されるモデルチェンジされた製品、またはオンラインショップから「保証なし」で購入された製品については、保証を行いません。

2.2 唯一の法的救済手段。 カスタマが以下に説明する方法で適切な保証期間内に第 2.1 条で制定する保証の不具合を通知した場合、Synology が該当する不具合を検証した後、Synology が独自の判断で以下を行います。第 2.3 条に従って製品の完全な返却が行われた後に、(a) 商業的に適切な方法で製品を修理する、または、(b) 不具合のない製品または部品と交換します。前述は、第 2.1 条の保証不履行または製品に対するその他の不具合または欠陥に対する Synology の完全な責任であり、カスタマの唯一かつ非排他的な救済手段です。カスタマは、製品の不具合に対する Synology の診断と検証を適切に支援しなければなりません。第 2.1 条に制定する保証に以下は含まれません。(1) ソフトウェアに関係する保証、(2) カスタマの現場における製品の物理的な設置と取り外し、(3) カスタマの現場への訪問、(4) Synology および契約サービスプロバイダの通常営業時間（週末およびサービスプロバイダの休日を除く）以外に不具合部品の修理または交換に必要な労働時間、(5) 第三機関の設備またはソフトウェアで行う作業、(6) カスタまたは第三機関が設置したハードディスクの保証、(7) ハードディスクの互換性保証。

2.3　返却。 第 2.2 条に従ってカスタマが返却する製品は、返却前に Synology から商品返却確認番号（「RMA」）を取得し、Synology の現行の RMA 手順に従って返却しなければなりません。カスタマは、Synology 正規代理店または販売店に連絡して RMA の取得を依頼し、依頼時に購入の証明および製品のシリアル番号を提示する必要があります。保証請求の場合、本保証の対象とするため、カスタマは、第 2.3 条に従って製品を完全な状態で Synology に返却する必要があります。RMA 番号を取得せずに返却された製品、または分解された製品（Synology の指示による場合は例外）は、受け取りを拒否され、カスタマの費用でカスタマに返送されます。RMA 番号を取得した製品は、必ず Synology から納品された状態に可能な限り近い状態で、Synology の指定する住所に、製品を十分保護できるよう梱包し、箱の外側の見える場所に RMA 番号を明記して、運賃前払いで返却してください。返却する品物が Synology に適切に配達されるまで、品物に対する保険および損失はカスタマの責任です。RMA 番号を取得した製品は、その RMA 番号を発行してから 15 日以内に必ず返送してください。

2.4　Synology による交換。 第 2.1 条に従って本保証で Synology が製品交換を選んだ場合は、Synology は、第 2.3 条に従って返品された不具合製品を受領後、その製品の保証に適合するか確認した上、自社負担で Synology の選択した配送方法により交換製品を発送します。一部の国においては、Synology は独自の判断により、特定製品に Synology 交換サービスを適用する場合があります。お客様が返却した不具合製品を受領した後で、Synology は交換製品を出荷します（「Synology 交換サービス」）。

2.5　サポート。保証期間中、Synology は、カスタマにサポートサービスを提供します。保証期間後の製品に対するサービスは、書面による要望がある場合において Synology により提供される場合があります。

2.6　例外。 前述の保証および保証義務は、(a) 製品仕様に指定または説明されていない方法によりインストールまたは使用された製品、(b) Synology またはその代理店または任命者以外により修理、修正、改正が行われた製品、(c) 何らかの方法で誤用、悪用、損傷した製品、(d) 製品が意図するデザインのハードウェアまたはソフトウェア以外で Synology が提供していない品物を使用した製品、(e) その他の方法で製品の仕様に準拠していない製品、および Synology の管理下でない原因に起因する不具合には適用されません。また、前述の保証は、(1) Synology が許可した場合以外にカスタマが製品を分解した場合、(2) Synology がカスタマに対して提供する修正、改正、強化、改善、その他の更新をカスタマが実施しない場合、(3) カスタマが第三者が提供する修正、改正、強化、改善、またはその他の更新を実施、インストールまたは使用した場合には無効になります。第 2.1 条に制定する保証は、カスタマが第三者に販売または譲渡すると終了します。

2.7　免責事項。 本書に制定する SYNOLOGY の保証、義務、責任、およびカスタマの救済手段は、非排他的かつ代用であり、明示または暗示に関わらず、法律またはその他の原因により生じる、以下を含みそれに限定されない本保証の下で提供される製品、ソフトウェア付属の文書、およびその他の品物またはサービスに関連して SYNOLOGY のその他のすべての保証、義務、責任およびカスタマの SYNOLOGY に対するその他の権利、主張、救済手段を放棄、譲渡、拒否します。(A) 市販性または特定目的または使用との適合性に対する暗示保証、(B) 履行の過程、取引の過程、または商慣習により生じる暗示保証、(C) 侵害または不正利用に対する請求、または (D) 不正行為（過失、厳格責任、製品責任またはその他の理論に基づくかどうかに関わらず）に対する請求。SYNOLOGY は、SYNOLOGY の製品に保管されたデータまたは情報が安全であり、データ消失の危険がないことを保証したり具体的に放棄したりしません。SYNOLOGY は、カスタマに製品に保管するデータをバックアップするなど、適切な対策を実施するよう勧めています。州/司法管轄区によっては、暗示保証の制限を許可しないため、上述の制限がカスタマに適用されない場合があります。

第 3 条。責任の制限。

3.1　不可抗力。適切に制御できない原因または条件（カスタマの作為または不作為を含みこれに限定しない）により本保証が定める義務の不履行または遅延が発生した場合、Synology は、本保証に対して一切責任を負わない、または本保証の違反または不履行と見なされません。

3.2　特定損害の放棄。 いかなる場合も SYNOLOGY およびそのサプライヤは、製品、付属の文書またはソフトウェア、および本書に基づいて提供されるその他の品物またはサービスの使用または使用しないことにより発生する偶発的、間接的、特別、懲罰的、結果的、または同等の損害（データ、情報、収益、利益またはビジネスの喪失を含みそれに限定されない）を補うための費用について、契約、不法行為（過失を含む）、厳格責任、またはその他の論理が基であるかどうかに関わらず、SYNOLOGY がその損害の可能性について知らされている場合においても一切の責任を負いません。

3.3 責任の制限。 本製品、付属の文書またはソフトウェア、および本保証に基づいて提供される品物またはサービスの使用、または使用できないことから生じる、SYNOLOGY およびそのサプライヤの責任は、契約、不法行為（過失を含む）、厳格責任、またはその他の論理が基であるかどうかに関わらず、負う損害の額面に関わらず、製品の購買に実際に費やした額面に限定します。前述の特定損害の放棄、および責任の制限は、準拠法の許す範囲で最大限に適用されます。州および / または管轄の法律によっては、暗示保証の除外または特定損害の除外または制限を

許可していない場合があります。本製品に適用されるそれらの法律の許す範囲で、上述の除外および制限がカスタマに適用されない場合があります。

第 4 条。その他。

4.1　所有権。本製品および製品付属のソフトウェアおよび説明書には、Synology および第三者サプライヤおよびライセンサーの所有権および知的所有権が含まれています。Synology は、製品のすべての権利、権限、知的所有権を保有および保留します。製品、付属のソフトウェアまたは説明書、および本保証に基づいて提供されるその他の物品に含まれる、または対する権利、所有権または知的所有権は、本保証の下でカスタマに移譲されません。カスタマは、(a) Synology または Synology の正規代理店または販売店が提供するソフトウェアに付属する Synology エンドユーザー用の使用許諾契約書の利用規約に準拠し、(b) 製品またはそのコンポーネント、付属のソフトウェアをリバースエンジニアを試みる、またはその他の方法で Synology の知的所有件に不適切に回避、または違反してはいけません。

4.2　譲渡。　カスタマは、本書に基づく自身の権利を、直接、法律の運用または他の方法により、Synology から事前に書面による承諾を得ずに譲渡してはいけません。

4.3　追加条件なし。　本保証で明確に許可した場合を除き、他の当事者が発注書、領収書、承認書、確認書、通信、その他の方法で作成した本保証のあらゆる条項、条件、条項と衝突するその他の規定に対して、両当事者が制約される、当事者の片側が特別に対象となることはありません。ただし、各当事者が書面においてそのような条項に特別に同意している場合は除きます。また、本保証が製品に関連する当事者と締結した別の契約書の利用規約と衝突する場合、他の契約書が本保証の条項に優先されることを特別に言及している場合を除き、本保証が優先されます。

4.4　準拠法。地域法で明確に禁止する場合を除き、本保証は、接触法の原則に反するかどうかに関係なく、米国ワシントン州の法律に準拠します。1980 年に採択された国際物品売買契約に関する国際条約またはその後続は適用しません。

4.5　紛争の解決。本製品またはカスタマ間の関係に対して Synology が提供する本保証、製品またはサービスから生じる、または関連する、いかなる紛争、論争、または主張も、ユーザーが米国に住居する場合は、米国仲裁協会（American Arbitration Association）の現行の商事規則に従って単独かつ最終的に仲裁解決されるものとします。ユーザーが米国以外に住居する場合は、以下を参照ください。仲裁は単一の調停者の前で実施され、カスタマと Synology の間の紛争のみに限定されます。仲裁または仲裁の一部は、その他の仲裁に合併されず、集団または集団代表ベースでは実施されません。仲裁は、書類の提出、電話、オンラインまたは当事者の要請により、調停者の決定した個人により、米国ワシントン州キング郡で実施されるものとします。米国または非米国の仲裁またはその他の訴訟では、勝訴した当事者は、その当事者が支払う仲裁費用を含むすべての費用や妥当な弁護士料金を受け取ることになります。そのような仲裁の手続きで行われた決定は最終的で、当事者を拘束するものであり、その結果に従って適格な司法管轄権の裁判所において裁定が行われる可能性があります。この条項がない場合、カスタマは裁判所を通じて紛争の訴訟を起こす権利を有しており、これには、集団または集団代表ベースでの請求を要求する訴訟の権利が含まれていることをカスタマは理解していますが、カスタマは明示的および意図的にこれらの権利を放棄し、条項 4.5 に従って、拘束力のある仲裁を通じて紛争を解決することに同意したことになります。米国以外のお客様の場合、紛争は R.O.C. 仲裁法および関連施行規則の手順に従って 3 人の中立調停者により実施される仲裁により、最終的な解決が行われます。仲裁は台湾 R.O.C. の台北で行われ、仲裁の手続きは英語で行われ、両当事者が同意する場合は、北京語で行われるものとします。仲裁裁定者は最終的で、当事者を拘束するものであり、司法管轄権を持つ裁判所において強制力を持ちます。本条のいかなる部分も、Synology が差し止めによる救済またはその他の権利および Synology の知的財産権に関連する本保証の不履行またはその脅威に対する法律または衡平法における救済手段の要求を禁止または制限しないこととします。

4.6　弁護士費用。本保証におけるいかなる仲裁、調停、その他の法的行為、または権限または救済手段を行使する際、勝訴した当事者は、他の救済措置に加えて、その費用および適切な弁護士料金を回収する権利があります。

4.7　輸出規制。　本製品は、米国の輸出規制の対象です。ユーザーは、米国輸出管理規則を含みこれに限定されない、本製品に適用されるすべての準拠法および規定を準拠することに同意したと見なされます。

4.8　契約の分離。　本保証に、管轄裁判所で無効、不法、または法的強制力がないと判断された条項がある場合においても、本保証の残りの部分は有効に存続します。

4.9　完全合意。　本保証は、本件に関する Synology とお客様との間のすべての同意を制定し、あらゆるおよびすべての事前同意に優先します。本保証の条項に対する訂正、修正、または権利放棄は、実施する当事者が署名する法的文書で制定されていない限り、拘力がありません。

FCC Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.